



自衛隊栃木地方協力本部

陸上自衛隊第12音楽隊 中学校の立志式に花を添える



12音楽隊の記念演奏の様子



花束を渡す学生

自衛隊栃木地方協力本部大田原地域事務所（所長 高井1陸尉）は、2月4日（火）、栃木県さくら市20周年記念式典中学校・喜連川中学校合同立志式の記念演奏を支援した。今回は、市制20周年の節目にあたり、陸上自衛隊第12音楽隊による記念演奏が行われた。

立志式は、氏家中学校体育館において、生徒・保護者・市関係者等、約1200人が参加するなか、肅々と執り行われた。記念演奏において陸上自衛隊第12音楽隊は、ドラゴングキスト、エーデルワイス等、計5曲を熱演した。アンコールのミッキーマウスでは、参加者全員でリズムよく手拍子を打ち、大いに盛り上がりを見せた。会場に訪れた保護者からは、「自衛隊音楽隊の素晴らしい演奏に感動しました。子供たちに音楽の素晴らしさが届いたと思います」との声があり、興奮冷めやらぬままに終演を迎えた。

余談であるが、当日は、加藤本部長が視察に訪れ、本部長ドライバー（豊田3陸曹）が中学生時代の担当であった現氏家中学校校長先生と偶然再会し、思い出話に盛り上がる場面も見られた。大田原地域事務所は、今後とも、引き続き市役所や学校と連携し、自衛隊の活動を知ってもらう機会を増やしていくと計画している。



豊田3曹と恩師（氏家中学校校長先生）



立志式記念演奏会の様子

那須自動車学校広報展 ～なぜ、教習所に自衛隊？！～ 的当てゲームで、狙い撃ち



的当てゲームを楽しむ教習生



1/2tトラック展示の様子



募集ブースの様子

自衛隊栃木地方協力本部大田原地域事務所（所長 高井1陸尉）は、2月6日（木）募集相談員大田原支部長（新井氏）の協力により、那須自動車学校（栃木県那須塩原市）で広報展を実施した。

那須自動車学校での広報展は、初めての試みであり、「若者が集まるところ」をターゲットに選定した。

当日は、自動車学校玄関前に1/2tトラックを展示し、待機スペースでは募集ブース、的当てゲームを行った。教習生からは、「なぜ教習所に自衛隊がいるのですか？」と驚く声も聞かれたが、教習の休憩時間を利用して1/2tトラックを見学したり、ゲームを楽しんだりするなど、多くの教習生が興味を示し、大いに盛り上がりを見せた。また、迷彩服を着た隊員に「一緒に写真撮ってください」と話しかける人の姿も見られた。募集ブースでは、多くの大学生に予備自補及び幹部候補生の制度を説明するなど理解を得ることが出来た。

大田原地域事務所は「今回は、那須自動車学校の協力により、若者の集まる場所での広報を行うことができた。今後とも、「自衛隊を知ってもらう機会」を増やし、募集広報の強化を図っていく」としている。



1/2tトラックの前で記念撮影をする教習生